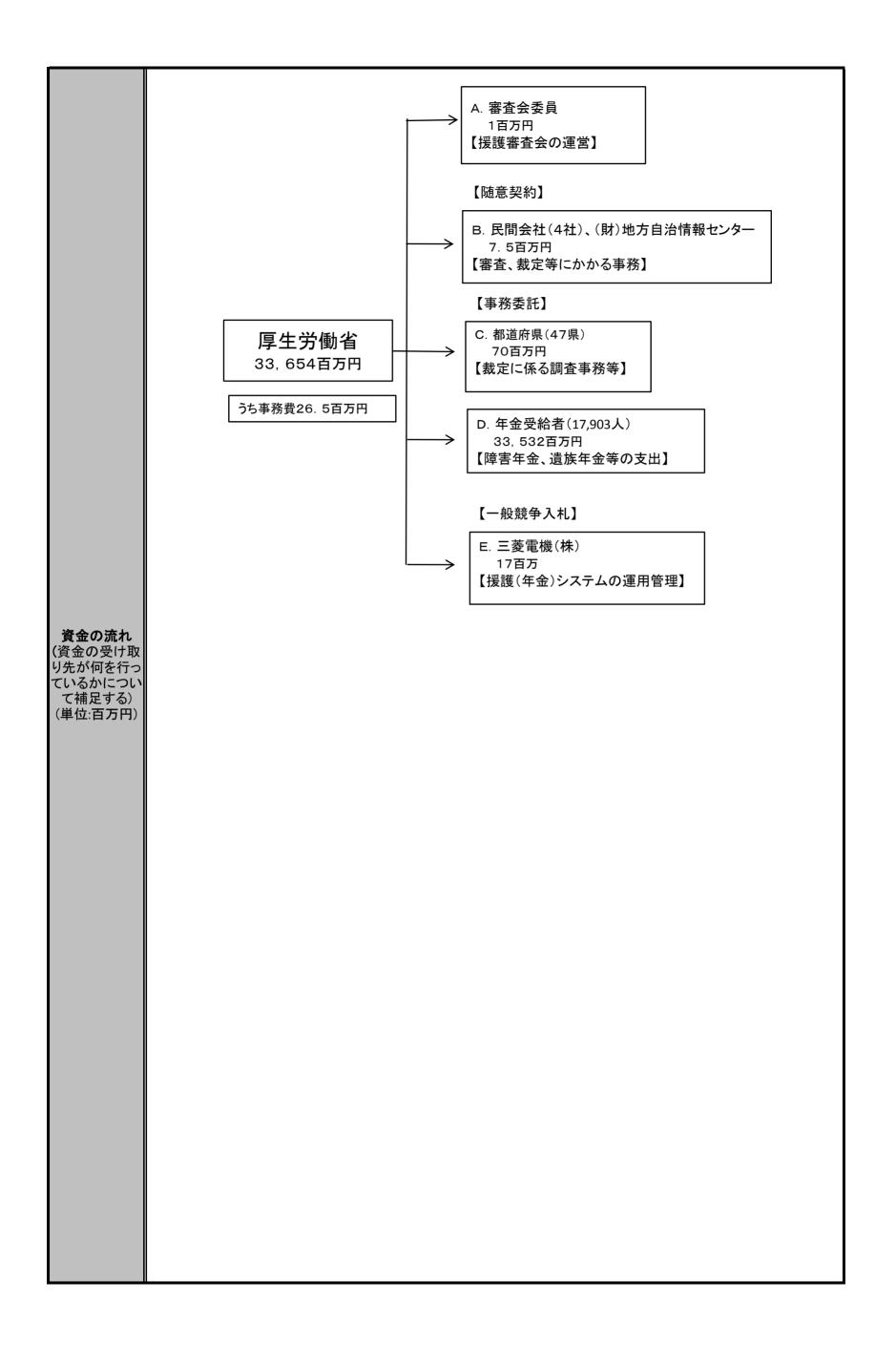
						事業番号	453
			行政事	業レビュー	-シート	(厚生	E労働省)
予算	拿事業名	戦傷病者戦没者遺族	等援護法施行事務	事業開始 年度	昭和	27年	作成責任者
担当部局庁		社会・扱	爰護局	担当課室	援	護課	課長西辻浩
会計区分		— 般:	会計	上位政策		_	
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		戦傷病者戦没者遺族等援護法 (昭和27年法律第127号)		関係する計 画、通知等		_	
事業の目的 (目指す姿を簡		戦傷病者戦没者遺族等援護法に基づき、公務死亡又は傷病を負った軍人、軍属及び準軍属に対して、障害年金(一時金を含む)並びにその遺族に対する遺族年金(一時金を含む)、遺族給与金又は弔慰金の支給を行う。					
(5彳	業概要 7程度以 別添可)	・障害年金、遺族年金、遺 ・裁定に係る調査事務等 ・遺族等年金の支給に係 の運営 ・遺族年金等受給者に係 ・援護(年金)システムの	(都道府県に事務委託) る決定等を議決し、厚望 る支給の管理。)		申立に関し意見る	を述べる援護審査会
実	施状況	障害年金、遺族年金等 <i>0</i> .)適切な支給を行った。	(受給者数:17,	903人)		
			19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
		予算額(補正後)	43,377	39,810	35,321	31,425	27,968
	算の状況 立:百万円)	執行額	42,026	37,852	33,654		
\ -		執行率	97%	95%	95%		
		総事業費(執行ベース)	42,026	37,852	33,654		
自己点検	支供 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・都道府県事務委託費については、各県より聴取した要望額等を元に適正な配分を行っている。 ・本道府県事務委託費については、各県より聴取した要望額等を元に適正な配分を行っている。					
チームの所見 補記	本事業の必要性、執行の観点からの評価としては、概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。						



A.審査会委員 E.三菱電機(株) 金額 金額 費目 使 途 費目 使 途 (百万円) (百万円) システムの運用支援経費 援護審査会経費 委員手当 8.0 雑役務費 11.6 電算借料 委員旅費 援護審査会経費 0.2 システムの機器借料 5.4 計 1.0 計 17 B.民間会社等 金 額 金 額 費目 使 途 費目 使 途 (百万円) (百万円) 戦没者相談員委託状・証票の印刷 印刷 2.1 <u>(大和綜合印刷(株))</u> 援護年金受給者のしおり等の印刷 印刷 1.7 (明友(株)) 戦没者相談員委託状・証票等の発送 通信運搬費 1.7 (協新流通デベロッパー(株)) 住民台帳基本ネットワーク使用料 通信運搬費 1.7 <u>((財)地方自治情報センター)</u> その他 0.3 計 7.5 計 0.0 C.北海道 G. 金 額 金額 使 途 費目 使 途 費目 (百万円) (百万円) 諸謝金 戦没者相談員謝金 1.6 職員旅費 研修会出席旅費等 0.4 相談員旅費 研修会出席旅費等 8.0 庁費 賃金、消耗品等 0.9 計 3.7 計 0 D.援護年金受給者 Η. 金 額 金 額 費目 使 途 費目 使 途 (百万円) (百万円) 遺族等年金 年金の支給 33,532 計 計 0 33,532

記載)

A.		
順位 支出先		支出額(単位:百万円)
1 委員手	·当	0.8
2 委員旅	費	0.2

B.		
順位	支出先	支出額(単位:百万円)
1	大和綜合印刷(株)	2.1
2	協新流通デベロッパー(株)	1.7
3	(財)地方情報センター	1.7
4	明友(株)	1.7
5	扶桑速記(株)	0.3

C.	C.		
順位	支出先	支出額(単位:百万円)	
1	北海道	3.7	
2	熊本県	3.3	
3	広島県	2.8	
4	兵庫県	2.6	
5	愛知県	2.4	
6	沖縄県	2.3	
7	鹿児島県	2.2	
8	福島県	2.1	
9	大阪府	2.0	
10	長崎県	2.0	

※上位10者のみ記載

D.	
順位 支出先	支出額(単位:百万円)
年金受給者	33,532

E.		
順位	支出先	支出額(単位:百万円)
1	三菱電機(運用支援)	11.6
2	三菱電機(機器借料)	5.4